

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名: FKダクトシーラーNEO

販売元: 株式会社フカガワ

担当部署: 購買管理部

住所: 〒332-8555 埼玉県川口市西青木2-9-5

電話番号: 048-291-8952

2. 危険有害性の分類

GHS分類

物理化学的危険性:	爆発物	区分に該当しない
	可燃性ガス	区分に該当しない
	可燃性エアゾール	区分に該当しない
	酸化性ガス	区分に該当しない
	高压ガス	区分に該当しない
	引火性液体	区分2
	可燃性固体	区分に該当しない
	自己反応性化学品	区分に該当しない
	自然発火性液体	区分に該当しない
	自然発火性固体	区分に該当しない
	自己発熱性化学品	区分に該当しない
	水反応可燃性化学品	区分に該当しない
	酸化性液体	区分に該当しない
	酸化性固体	区分に該当しない
	有機過氧化物	区分に該当しない
	金属腐食性化学品	区分に該当しない
健康に対する有害性:	急性毒性(経口)	区分に該当しない
	急性毒性(経皮)	区分に該当しない
	急性毒性(吸入:気体)	区分に該当しない
	急性毒性(吸入:蒸気)	分類できない
	急性毒性(吸入:粉じん及びミスト)	区分に該当しない
	皮膚腐食性/刺激性	分類できない
	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	分類できない
	呼吸器感作性	分類できない
	皮膚感作性	分類できない
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	分類できない
	生殖毒性	区分2
	特定標的臓器・全身毒性(単回暴露)	区分2(呼吸器)
	特定標的臓器・全身毒性(反復暴露)	区分2(呼吸器)
	誤えん有害性	分類できない
環境に対する有害性:	水生環境有害性 短期(急性)	区分3
	水生環境有害性 長期(慢性)	区分3
	オゾン層への有害性	分類できない

ラベル要素:	絵表示又はシンボル	注意喚起語
	 	危険

危険有害性情報: 引火性の高い液体及び蒸気
 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い
 臓器(呼吸器)の障害のおそれ
 長期にわたる、又は反復ばく露による呼吸器障害のおそれ
 水生生物に有害
 長期継続的影響によって水生生物に有害

注意事項

吸入すると中毒その他健康障害を起こす恐れがある為、
 取扱いには下記の注意を守って下さい。

安全対策: 全ての安全注意を読み、理解するまで取り扱わないこと
 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。- 禁煙。
 防爆型の電気機器/局所排気装置を使用し、粉じん、ガス、ミスト、
 蒸気、スプレーの吸入を避けること
 保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること
 容器は丁寧に扱い、内容物をこぼさないこと。
 取扱い後は手をよく洗うこと。口をすすぐこと
 環境への放出を避けること

保管: 容器を密閉しておくこと。日光から遮断すること。
 換気の良い場所で保管すること。(5~35℃)
 子供の手の届かないところに置くこと。

廃棄: 容器は中身を全て使い切り、
 許可を受けた専門業者に委託して処理すること

その他: 接着用途以外には絶対に使用しないこと。

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別: 混合物

種類: ニトリルゴム系接着剤

成分名	含有量(%)	CASNo.
ニトリルゴム	-	-
無機充填剤	-	-
アルミニウム	1~2%	7429-90-5
炭酸ジメチル	46~52%	616-38-6
メチルエチルケトンオキシム	1%未満	96-29-7
ミネラルスピリット	1%未満	-
高沸点溶剤	1~2%	-

4. 応急措置

眼に入った場合: 流水にて最低15分間洗眼した後、異常のある場合は直ちに医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合: すぐに拭き取り石鹼水及び水で洗い流す。炎症等が出た場合速やかに医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合: 多量の水を飲ませ吐き出させ、直ちに医師の診断を受ける。

吸入した場合: 空気の新鮮な場所へ異動して寝かせる。頭痛等の異常がある場合、速やかに医師の診断を受ける。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な微候症状: めまい、頭痛、吐き気

応急措置をする者の保護に必要な注意事項: 知見なし

医師に対する特別な注意事項: 知見なし

5. 火災時の措置

火災時特有の危険有害性: 火災によって刺激性、毒性ガスを発生する恐れがある。

消火剤: [小火災時] 粉末消火剤、二酸化炭素、泡消火剤、乾燥砂
[大火災時] 散水、噴霧水、一般の泡消火剤
※棒状注水は使用してはならない

消化方法: 付近の着火源を断つ。危険でなければ火災区域から容器を移動する。
移動不可能な場合、容器及び周囲に散水して冷却する。消火後も、
大量の水を用いて十分に容器を冷却する。消火作業は風上から行う。

消火を行う者の保護: 適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人に対する注意事項: 適切な保護具 (8.ばく露防止及び保護措置の項を参照) の着用。直ちに、
全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。漏洩しても火災が発生していない場合、
密閉性の高い、不浸透性の保護衣を着用する。密閉された場所に入る前に換気する。

環境に対する注意事項: 環境への流出を避ける。回収し法令に従い処理する。

封じ込め及び [少量の場合] 吸収したものを集める時、清潔な帯電防止工具を用いる。

浄化の方法及び機材 [多量の場合] 盛土で困って流出を防止し、安全な場所に導いて回収する。

散水は蒸気濃度を低下させる。しかし、密閉された場所では燃焼を抑える事ができない恐れがある。

二次災害の防止策: 全ての着火源を速やかに取り除く (近傍での喫煙、火花や火炎の禁止) 蒸気発生の多い場合は、
噴霧注水により蒸気発生を抑制する。関係箇所に通報し応援を求める。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策: 防爆の電気、換気、照明器具及び防爆用工具のみを使用し、静電気放電に対する予防措置を
講ずること。周辺での高温物、スパーク、火気の使用を禁止する。 - 禁煙

安全取扱注意事項: 「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
静電気対策のために、装置、機器などの接地を確実にを行う。

局所排気・全体換気: 「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の局所排気、全体換気を行う。
液の漏洩や蒸気の発散を極力防止する。

安全取扱注意事項: 刺激性があるので眼に触れないようにする。眠気又はめまい、呼吸器の刺激、器官の損傷の恐れが
あるので、本製品に接触、吸入、飲み込みをしてはならない。
容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、又は引きずるなどの取扱いをしてはならない。
取扱い後はよく手を洗うこと。屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。

接触回避: 「10. 安全性及び反応性」を参照。

高温物、スパーク、火気を避け、酸化性物質、有機過酸化物との接触を避ける。

衛星対策: 保護具は保護具点検表により定期的に点検する。取扱い後はよく手を洗うこと。

保管

安全な保管条件: 熱、火気、裸火のような、着火源から離して保管すること。 - 禁煙
容器を密閉して冷暗所、換気の良い所で貯蔵すること。酸化剤から離して保管する。
保管場所は、耐火構造、床は不浸透性のものとし、地下への浸透、外部への流出を防止する。
指定数量以上の危険物は、貯蔵所以外の場所でこれを貯蔵してはならない。
施錠して貯蔵すること。

混触危険物質: 「10. 安全性及び反応性」を参照。

安全な容器包装材料: 消防法及び国連輸送法規で規定されている容器を使用する。鋼、ステンレス鋼及びアルミニウムは、
容器として耐久性がある。種々なプラスチックを侵すため、使用を避ける。国連容器等級II

8. ばく露防止措置及び保護措置

管理濃度: 設定されていない

許容濃度(日本産業衛生学会、ACGIH): 設定されていない

設備対策 局所排気装置等の排気のための装置を設置する。防爆の電気、換気、照明機器を使用すること。
貯蔵ないし取り扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。
空気中の濃度をばく露限度以下に保つために排気用の換気を行うこと。
「火気
安全管理のため状況に応じて、ガス検知器等を設置する。

保護具

呼吸用保護具: 適切な呼吸器保護具(有機ガス用防毒マスク、高濃度の場合、送気マスク空気呼吸器)

手の保護具: 保護手袋(耐油性ゴム手袋)

眼、顔面の保護具: 保護眼鏡

皮膚及び身体の保護具: 保護長靴、耐油性(不浸透性・静電防止対策用)前掛け、防護服(静電防止対策用)

9. 物理的及び化学的性質

外観:	液体(粘稠液)	分解温度:	データなし
色:	シルバー	粘度:	約10万mPa·s/20℃
臭い:	有機溶剤臭	溶解度:	水に不溶
融点/凝固点:	データなし	n-オクタノール/水分配係数(10g値):	データなし
沸点/初留点及び沸騰範囲:	90℃	蒸気圧:	データなし
可燃性:	引火性	密度及び/又は相対密度(比重):	約1.27
爆発下限界及び爆発上限界/		相対ガス密度(空気=1):	空気より大
可燃限界:	4.2%~12.9%	粒子特性:	該当せず
引火点:	18℃		
自然発火点:	約458℃		

10. 安全性及び反応性

反応性: 特になし

化学的安定性: 常温で暗所に貯蔵・保管された場合、安定である。

危険有害反応可能性: 強酸化剤との接触を避ける。

避けるべき条件: フレーム及びスパーク発生装置から遠ざける。

混触危険物質: 強酸類、酸化性物質

危険有害な分解生成物: 燃焼により煙、ガス(一酸化炭素、二酸化炭素)が生成される。

11. 有害性情報

	炭酸ジメチル	アルミニウム
急性毒性(経口)	ラット: LD50=6400-12800mg/kg 区分に該当しない	分類できない
急性毒性(経皮)	ラット: LD50>2500mg/kg 区分に該当しない	分類できない
急性毒性(吸入:気体)	区分に該当しない(分類対象外)	区分に該当しない(分類対象外)
急性毒性(吸入:蒸気)	分類できない	区分に該当しない(分類対象外)
急性毒性(吸入:粉塵/ミスト)	分類できない	分類できない
皮膚腐食性/刺激性	ウサギ・ラット: 刺激性なし 区分に該当しない	分類できない
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	分類できない	分類できない
呼吸器感作性	分類できない	分類できない
皮膚感作性	分類できない	分類できない
生殖細胞変異原性	分類できない	分類できない
発がん性	分類できない	分類できない
生殖毒性	区分2	分類できない
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	分類できない	区分1(呼吸器)
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	分類できない	区分1(呼吸器)
誤えん有害性	分類できない	分類できない
引用元	NITE	NITE

11. 有害性情報

	ミネラルスピリット	メチルエチルケトンオキシム
急性毒性 (経口)	ラット: 5000mg/kgで死亡が認められなかったとの記述 区分に該当しない	ラット: LD50>900mg/kg (雌雄) 区分4
急性毒性 (経皮)	分類できない	ウサギ: LD0=1000mg/kg、 LD100=1800mg/kgの結果より、 LD50値が区分4の範囲内にあると考えられる 区分4
急性毒性 (吸入:気体)	区分に該当しない (分類対象外)	区分に該当しない (分類対象外)
急性毒性 (吸入:蒸気)	分類できない	分類できない
急性毒性 (吸入:粉塵/ミスト)	分類できない	ラット: LC50(4時間)=20mg/L 区分に該当しない
皮膚腐食性/刺激性	ウサギ: 中等度の刺激性および軽度の 浮腫が認められたとの記述 区分2	ウサギ: moderately irritating (slightly irritating) 区分に該当しない
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	ウサギ: 24時間後には眼の反応が消失 したとの記述から、刺激性の判定基準に 適応しないと判断 区分に該当しない	ウサギ: 刺激性 (irritating) ~ 強い刺激性 (highly irritating) 区分2A
呼吸器感作性	分類できない	分類できない
皮膚感作性	モルモット: 感作性は認められなかった 区分に該当しない	モルモット: 皮膚感作性を示している 区分1
生殖細胞変異原性	区分に該当しない	区分に該当しない
発がん性	分類できない	EU: カテゴリー3 区分2
生殖毒性	区分に該当しない	区分に該当しない
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分3 (麻酔作用、気道刺激性)	分類できない
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分2 (肝臓、精巣)	区分1 (造血系)
誤えん有害性	区分1	データなし
引用元	NITE	NITE

12. 環境影響情報

- 生態毒性: 混合物としてデータなし
 残留性/分解性: 混合物としてデータなし
 生体蓄積性: 混合物としてデータなし
 土壌中の移動性: 混合物としてデータなし
 オゾン層への有害性: データなし

	炭酸ジメチル	アルミニウム
水生環境有害性 短期(急性)	分類できない	分類できない
水生環境有害性 長期(慢性)	分類できない	分類できない
オゾン層への有害性	分類できない	分類できない
引用元	NITE	NITE

	ミネラルスピリット	メチルエチルケトンオキシム
水生環境有害性 短期(急性)	甲殻類 (オオミジンコ) 48時間 LC50=0.42-2.3mg/L 区分1	藻類 (ムレミカツキモ) 72時間 ErC50=16mg 区分3
水生環境有害性 長期(慢性)	急性毒性-区分1、急速分解性がなく (BODによる分解度: 12-13%)、 生物蓄積性-不明 区分1	急速分解性-なし、藻類 (ムレミカツキモ) 72hErC50=16mg/L 区分3
オゾン層への有害性	分類できない	分類できない
引用元	NITE	NITE

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全でかつ環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

- 残余廃棄物: 特別管理産業廃棄物（廃油と廃プラスチック類の混合物）として、許可を受けた専門業者に委託する。乾燥し固形状になったものは、廃プラスチック類として同様に処理する。
- 汚染容器及び包装: 空容器を廃棄する時は、内容物を完全に除去した後、リサイクル又は処分する。

14. 輸送上の注意

国際規則

- 国連番号: UN 1133
国連輸送名: 接着剤
国連分類: クラス3（引火性液体類）
容器等級: II
海洋汚染物質: 非該当

輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策:

- 「7. 取扱い及び保管上の注意」の項の記載に従う。
容器漏れの無いことを確かめ、転倒、落下、破損の無い様に、積み込み、荷崩れ防止を行う。

国内規則がある場合の規制情報:

- 陸上輸送: 消防法、毒物及び劇物取締法、高圧ガス保安法に従う
海上輸送: 船舶安全法、港則法に従う
航空輸送: 航空法に従う

緊急時応急措置指針番号（容器イエローカード指針番号）: 128

15. 適用法令

労働安全衛生法

- 危険物: 引火性の物
有機溶剤中毒予防規則: 該当せず
表示対象物質: アルミニウム

施行令改正による追加物質

- R3年分（R6.4.1施行）: 該当せず
R4年分（R7.4.1施行予定）: 該当せず
R5年分追加物質（R8.4.1施行予定）: 炭酸ジメチル

通知対象物質: アルミニウム

施行令改正による追加物質

- R3年分（R6.4.1施行）: 該当せず
R4年分（R7.4.1施行予定）: メチルエチルケトンオキシム
R5年分追加物質（R8.4.1施行予定）: 炭酸ジメチル

- 消防法: 危険物第二類 引火性固体 危険等級 III
毒物及び劇物取締法: 該当せず 危険物船舶運送及び貯蔵規則: 引火性液体類
悪臭防止法: 該当せず 廃棄物処理と清掃に関する法律: 特別管理産業廃棄物（廃油）

特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律（PRTR法）

改正法（2023年4月1日施行）（管理番号）: 該当せず

16. その他の情報

本安全データシートは危険有害な化学製品について、安全な取扱いを確保するための参考情報として、取り扱う事業者提供されるものです。取り扱う事業者はこれを参考とし、自らの責任において、個々の取り扱い等の実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いいたします。
従って本データシートにそのものは安全の保証書ではありません。

- 《文献》JIS Z7253-2019、JIS Z7252-2019
化学物質の危険、有害便覧（中央労働災害防止協会編）
GHS分類結果データベース
危険物船舶運送及び貯蔵規則